

海へ

漕ぎ出せ
船に

二十一世紀の若きアルゴノート達よ

すでに 光 満ち

大空のもと

未知を求めて

嵐を突き

大波を乗り越え

悠悠として進め

行く手に何があるうとも

多摩 後樂園 そして市ヶ谷キャンパスの

壮大なトライアングルが

常に リンリンと鳴り渡るだろう

井原鉄雄



(中央大学文学部教授)

わが中央大学が

産声をあげて はや一六六

歴史は三世紀目に突入した

先輩達が 君達を見守り 支え

励ましてくれている

時代はまだ 混沌のなかにあるが

新世紀は 確実に 君達のもの

君達の子供達 そして孫達のものだ

英知ある若きアルゴノート達よ

私は君達に希望を託す

いざ

漕ぎ出せ

未知の 果てしない

海と空をめざして